

# 当院での画像診断業務



放射線科 部長

みよし ひでなお  
三好 秀直 先生

初めまして。本年4月より塚本先生の後任として着任して参りました、放射線科の三好です。

当院での私の仕事内容は、主にCT・MRIの画像診断で、1日平均40～50件の読影および画像診断レポートを作成しています。勤務時間の大半を読影室で過ごし、モニターを見ながら黙々と仕事をしております。

今まで勤務していた病院は、周りに他の放射線科医師がいる状況で仕事をしていた為、たまに悩ましい症例があった場

合、意見を聞きながら読影していたのですが、当院は常勤放射線科医師は私のみですので、完全に個室化された部屋での読影で、集中して仕事は出来るのですが、昼食後あたりから徐々に集中力が低下する為、適宜休憩をとりながら、ぼちぼちと仕事をしております。よって本来ならば、先生方の外来診察、検査結果説明時には、所見が出来上がっていないければいけないと思いつつも、昔から超マイペースの性格であるため、至急の読影依頼を、精々こなす程度にとどまっております。

また、当院の放射線技師は大変優秀ですので、画像診断を行うにあたり、CT・MRIともに最適な画像をいつも提供してくれるため、読影の面では大変助かっています。個別での読影依頼は、依頼医の専門外領域での内容が殆どで、時間外の読影依頼は、以前の病院では、放射線科当直での読影や呼び出しでの読影が主体でしたが、当院は依頼件数は少ないですが、スマートフォンでの遠隔読影の為、大

変便利ではありますが、私の場合、画像が小さく非常に読影しにくいという欠点があります。

私は単身赴任で、病院近くのマンションに住んでいる為、先日あった夜間の読影依頼では、画像は転送されていたにもかかわらず、直接病院へ行って読影を行い、担当医に伝えました。ただ20数年、画像診断業務をしていても、まだまだ知らない知識も多く、依頼医の先生や非常勤で来られる放射線科医師から貴重な御意見を頂くこともあります。

これからも、自己のスキルアップを目指し、適切な画像診断レポートを作成できるように努めて参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

三好先生は主に入院患者さん、外来患者さんの画像診断を行っておられます。

Doctor's Eyes